

## 当院で働きませんか？ ～ 看護学生向け合同就職説明会に参加 ～

萩医療圏域の医療提供体制を持続していくためには、医療職の確保が必須条件となります。ところが全国的に医療職は都会に集中する傾向があり、当院でも医療職の確保に苦慮しているところでは、薬剤師と看護師です。当院では対策として平成28年度に職員確保プロジェクトを立ち上げ、職員の確保に努めているところです。プロジェクトの活動の一つとして、平成29年度より、山口県内で実施される看護学生向けの病院合同就職説明会に参加しており、今年も4月14日（日）に参加してきました。今年も県内外から約30の病院が大小さまざまなブースを構え、そこに約220名の看護学生が将来働く病院についての説明を受けました。

やはり山陽側の大きな病院のブースへの訪問が多く、東京方面の病院のブースも人気があったようです。しかし、当院のブースにも萩市出身の学生さんや萩市という地域に魅力を感じてくれている学生さんなど、23名の学生さんが訪問してくれ、若手看護師が当院の魅力を

しっかりと伝えるため、じっくり、ていねいに説明を行いました。

特に看護学生が気にしていることは、職場の雰囲気や教育制度のようです。職場の雰囲気については、数年前まで学生だった看護師が入职してからの先輩後輩の人間関係などお話しして、学生さんの不安を少しでも和らげるよう、説明していました。教育制度についても、新規採用職員一人ひとりの成長に合った研修方法や、2年目、3年目と看護職としてのステップアップごとの教育方針などを、わかりやすく説明していました。

また、看護職を極めていきたいという志の高い学生さんもいて、感染症看護やがん看護など専門看護師の養成への取り組みなどの質問も寄せられていました。他にも初任給だけでなく5年目10年目の給与や、夜勤手当などについての質問もありました。

来年の春に就職を希望される学生さん、萩市民病院で一緒に働きませんか？広報はぎ5月号と萩市ホームページ、病院ホームページに応募要領を掲載しています。よろしく願いいたします。

事務次長 中村 健治



萩市民病院と萩・福祉複合施設かみやきで構成される「萩・健康維新の里」は、市民の誰もがその人らしく、健康に暮らしていけるよう生活を支援するところです。

### 「萩・健康維新の里」理念

- 変化する社会情勢に進取の気性をもって取り組み、新しい健康の在り方を提案します。
- 現状に妥協せず、創意工夫を惜みず、暖かく思いやりのあるサービスを実践します。
- 自らの役割を明確にし、地域と連携して、保健・医療・福祉を統合したサービスを目指します。

### 萩市民病院の目標

- ◇ 私たちは、絶えず自分を磨き、質の高い医療を提供します。
- ◇ 私たちは、提供するサービスを説明した上で、あなたとともに医療を実践します。
- ◇ 私たちは、自分に課せられた仕事を全うし、病院事業を維持・発展させます。



4月から内科・消化器科に松浦医師が、小児科に三宅医師がそれぞれ着任いたしました。これからもよろしくお願いたします。



消化器科医員  
松浦 桂司  
(まつうら けいじ)

**出身地・出身大学**

萩市出身・山口大学卒

**年齢・血液型**

31歳・O型

**趣味**

家庭菜園

**得意の診療分野は**

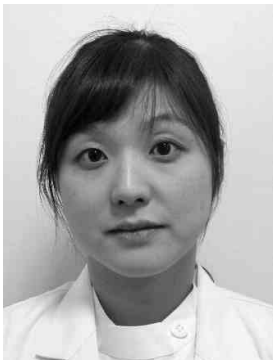
肝癌

**萩市と市民病院の第一印象は**

地元ですが、行った事のない場所もたくさんあります。萩市民病院は桜が綺麗です。

**意気込み**

より苦痛の少ない、内視鏡検査を進めていきます。



小児科医員  
三宅 晶子  
(みやけ あきこ)

**出身地・出身大学**

北九州市出身・山口大学卒

**年齢・血液型**

32歳・AB型

**趣味**

音楽を聴く事、演奏する事(25年以上、バイオリンを弾いています。現在はギターを練習中)

**得意の診療分野は**

得意とまではいきませんが、小児循環器を勉強中です。

**萩市と市民病院の第一印象は**

幼少時代に旅行で来たときから、町並みの美しさが好きです。

**意気込み**

以前、研修医としてお世話になり、このたび戻って参りました。萩の子ども達の健やかな成長のお手伝いをさせていただければと思います。

**お食事会のご案内**

**～糖尿病・高血圧・コレステロール値が気になっている方～**

6月26日(水)10時30分より、血糖値や血圧、コレステロール値が気になっている方及びそのご家族を対象としたお食事会を2階患者食堂で行います。参加費用は食材費600円と栄養指導料(3割負担の方は300円程度)となります。参加ご希望の方は6月14日(金)までに、内科受付にお申し込みください。

# 栄養科の 地産地消

## パリッとした歯ごたえ ～スナップエンドウ～



### スナップエンドウの「スナップ」って？

スナップエンドウはアメリカから入ってきた野菜でグリーンピースを皮ごと食べられるように品種改良されたものです。皮に程よい厚みがあり、豆が熟してもさやが硬くならず、噛んでいるとほんのり甘みを感じます。英名で Snap bean (スナップビーン) であることから、「スナップピース」と呼んだり、軽食のように手軽に食べられることから「スナックえんどう」と呼んでいたこともあるようですが、1983年に当時の農林水産省より「スナップエンドウ」という名で統一されました。スナップ (Snap) とは、「パチリと写真をとる」という意味であったり、「パキッと折れる」「パチンと音を鳴らす」のように、擬音語を含んだ意味があることから、スナップエンドウを食べた時の「パリッと」した食感を表していることが想像できます。

### いろいろな料理にあう食材

たんぱく質とでんぷんが主成分ですが、βカロテン、ビタミン B1・B2・C…等のビタミン類、カリウム、食物繊維も豊富に含まれます。さっと茹でてマヨネーズで食べるのは定番ですが、油揚げと炊いたり、ベーコンと炒めたり、洋にも和にもよく合います。美味しく食べるコツは食感がなくなる程度に茹でることと、筋を取ることをお忘れなく。

## 秋のあれこれ

須佐といえば、「男命いか」で知られる剣先いか。県内はもとより、県外からもいかを食べに来られる観光客でにぎわい、シーズンには観光ツアーバスがやってきたり、駅の駐車場に高級車が並んだりします。また、7月下旬にはいかまつりが開かれ、多くのお客さんと賑わいます。



この春には駅隣接の販売所、ふれあいステーション須佐が「いかマルシェ スサノモノミトコ館」という愛称でリニューアルオープンしました。生簀には男命いか泳いでおり、活イカの販売をはじめとして、地元の魚介類やわかめ、ちりめんじゃこなどの加工品、地元の野菜やお米、弥富のそばやこんにやくなどの販売があります。

その他にも、須佐には日本ジオパークに認定された萩ジオパークの一つであるホルンフェルスや、手軽にアウトドアを楽しむことができるエコロジーキャンプ場など、見どころたくさん。気候の良いこの時期、たまには、雄大な自然の中に身を置き、日常を忘れて気分をリフレッシュ、というのも良いかもしれません。お天気の良い日に湾岸線や海岸線をドライブするだけでも、キラキラした海面と新緑のコントラストを楽しむことができお勧めです。

作業療法士 羽立 美穂子

萩市民病院 外来診療担当医師一覧

令和元年5月1日現在

受付時間

午前8:30～11:30／午後13:00～16:30

診療時間

午前8:45～12:00／午後13:30～17:00

外来診療は基本的に「予約制」です。  
 なお小児科専門外来は、既に診断がついて他院の紹介状をお持ちの方を除いては、まず午前中の一般外来を受診していただき、必要な検査等を行った上で専門外来へ院内紹介をいたします。  
 いずれの場合も救急・急患はこの限りではありません。

診療科	時間帯	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
内科	循環器内科 呼吸器内科	午前	米澤 文雄	米澤 文雄	中村 武史	刀禰 尚	米澤 文雄
			中村 武史	刀禰 尚	西村 滋彦	内田 耕資	内田 耕資
			西村 滋彦	内田 耕資		西村 滋彦	中村 武史
	神経内科	午前					佐野 泰照(大学)
	消化器内科	午前	松本 賢治	松本 賢治	松浦 桂司	松本 賢治	松浦 桂司
糖尿病外来	午前/午後			田口 昭彦(大学)			
小児科	一般外来	午前	橋高 節明	橋高 節明(隔週)	橋高 節明	橋高 節明	橋高 節明
			三宅 晶子	三宅 晶子(隔週)	三宅 晶子	三宅 晶子	三宅 晶子
	※専門外来	午後		神経(第1・3・4) 午前・午後(伊住)	アレルギー(第1) (真方)	心臓(第3) (三宅)	
外科 (午後は手術)	午前初診	中村 丘	坂野 尚	中村 丘	坂野 尚	工藤 淳一	
	午前再診			工藤 淳一	中村 丘	坂野 尚	
整形外科 (午後は手術)	午前	茶川 一樹 (再診)	手術のため休診	茶川 一樹 (再診)	茶川 一樹 (再診)	茶川 一樹 (初診)	
		村上 智俊 (初再診)		村上 智俊 (初再診)	村上 智俊 (再診)		
放射線科検査	終日	米城 秀	米城 秀	米城 秀	米城 秀	米城 秀	
麻酔科 (ペインクリニック)	午前		原田 英宜(大学)				
内視鏡検査	午前/午後	厚東 由里佳(大学)	松浦 桂司	松本 賢治	伊藤 駿介(大学)	松本 賢治	

※ 午後からの内科外来は、専門外来のみとなっています。初診の方は電話予約のうえ、午前中の内科外来を受診されますようお願いいたします。なお、救急・急患についてはこの限りではありません。

※ 糖尿病外来、麻酔科、及び大学の内科非常勤医師の診察は院内紹介のみです。  
 初診あるいは他院からの直接の紹介は受け付けておりませんので、予めご了承下さい。

萩市民病院 予約センター 電話(0838)25-1235 ※土・日・祝日を除く月～金 8:30～17:00受付

朝は電話が混み合います。つながりにくい場合は、お手数ですが時間をおいておかけ直し下さい。  
 また、おかけ間違いのないよう十分にご注意願います。

他の医療機関からの受診の際は、紹介状をお持ちいただきますよう、よろしくお願いいたします。



さっちゃん通信ぼやきコーナー  
(編集後記)

新年度が始まったかと思ったら、ドタバタの中、もう1ヶ月が経過し、「令和」の年がスタートしました。慣れ親しんだ「平成」の元号から「令和」となり、日本全国は「令和フィーバー」に包まれ、今年は記念すべき1年となることでしょう。特に、結婚、出産される方、新入学生や新社会人になれる方は忘れることのない年になるはずです。

平成を振り返ると、あっという間の30年でしたが、多くの災害が発生しています。私は、東北の震災の救援活動に携わる機会を頂きました。「当たり前の日常が一

瞬にして」とテレビでよく言われますが、被災地のがれきの山と変わった風景をみて、まざまざと自然の怖さを覚え、この時、「当たり前の日常生活が送れることが幸せなんだな」と実感することになりました。

ところで、今年の桜は、気候の影響で、例年より長く見ることができました。やはり満開の桜は人々に感動を与えます。上皇陛下も桜以上に、これまで多くの人々に感動を与えてこられました。今年の桜はこうした上皇陛下に感謝し長く咲いていたのかなと思えました。

新しい元号となり、明るい話題が期待されています。来年はいよいよ東京オリンピックの開催。きっと数多くの感動が生まれるはずです。

新しくなった「令和」が、皆さんにとって、感動多き幸せな年のスタートとなりますように・・・